



平成 22 年 8 月 12 日

各 位

会社名 大東紡織株式会社  
代表者名 取締役社長 国 広 伸 夫  
(コード番号 3202 東証・名証各第1部)  
問合せ先 取締役管理部長 加久間 雄二  
(TEL 03-3665-7816)

## 組織改編と取締役の異動について

当社は、平成 22 年 8 月 12 日開催の取締役会にて下記のとおり組織改編ならびに取締役の異動について決定いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 組織改編の概要

営業本部と経営管理本部を新設し本部制を導入するとともに、開発事業部を解消し、新たに営業企画部・ODM営業部・機能繊維営業部・財務部・グループ統括部の5部を新設します。

#### 2. 改編の主旨

##### (1) 本部制の導入

「中期経営計画 2010～KAIKAKU～」(以下“新中計”)で掲げた「事業構造の改革」「コスト構造の改革」「コンプライアンス・リスク管理の徹底」「人材の育成・活用」の4つの基本戦略の推進のため、本部制を導入し、経営のグリップを強化します。

営業本部には、従来の繊維事業部を改組し、営業企画部・ODM営業部・機能繊維営業部を新設します。

経営管理本部には、従来の経営企画部・管理部のほかに、財務部・グループ統括部を新設します。

##### (2) ODM営業部

中核事業の一つである「企画提案型OEM事業」を推進するセクションとして独立した部を設置します。さらに、ニット・雑貨に対する営業を効率的に強化するため、当該部内のニットと雑貨のグループを統合します。(ニット・雑貨G)

##### (3) 機能繊維営業部

当社の強みであるウール関連事業について、スーツ・ユニフォーム・機能繊維開発の各業務を推進するセクションとして独立した部を設置します。

#### (4) グループ統括部

中核事業の一つである「商業施設事業」の国内運営主体である大東紡エステート（株）との連携強化に加え、関係会社全体に対するグリップを強化するため独立した部を設置します。また、新中計で掲げた中国現地法人設立・中国アウトレットプロジェクトへの参画など、海外関連事業の比重が増えつつあることを踏まえ、海外を統括管理するセクションとして、グループ統括部内に海外Gを設置します。

#### (5) 財務部

新中計の計数目標として掲げた「有利子負債の圧縮」を推進するため、独立した部を設置します。

(6) なお、開発事業の拡大は新中計では見込んでいないため、開発事業部は発展的に解消し、グループ統括部と管理部がその機能を各々継承します。

### 3. 取締役の異動

(新)		(旧)
常務取締役 経営管理本部長	山内 一裕	取締役 経営企画部長
取締役 経営管理本部 管理部長	加久間 雄二	取締役 管理部長
取締役 営業本部長	市村 明彦	取締役 繊維事業部長

### 4. 実施日

平成 22 年 8 月 16 日付

### 5. 新組織図

添付のとおり

以 上

別紙：新組織図(H22. 8. 16付改編)

